

事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。

現場の人手不足対応 特定技能外国人受け入れ

11月20日、けんせつプラザ東京で「外国人雇用セミナー&名刺交換会」を開催、16支部から21事業所、全体で41人が参加しました。当日は、(公財)国際人材協力機構(JITCO)のデルメ文字さんから「特定技能制度と特定技能制度の概要と留意点について」、(一社)建設技能人材機構(JAC)の稲場靖恵さんから「特定技能外国人制度について(建設分野)」講演いただきました。本紙では現行制度の概要部分のみ、一部抜粋してまとめて掲載します。(見出し文責は編集部)

新規加入は不用 法令順守が必須

事業所が特定技能外国人を受け入れる場合、JAC(建設技能人材機構)が窓口となります(特定技能外国人受入実施法人として国土交通省に登録)。受け入れにあたって事業所は、「建設特定技能受入計画」を作成、認定申請します。主な認定基準は、建設業法の許可取得、CCUS登録(事業所・技能実習生、特定技能1号)、日本人と同等以上の報酬、月給制、技能習熟に応じた昇給、重要事項について母国語による書面での事前説明、受け入れ後講習受講、巡回指導による確認などです。

への加入が必要です。ルートは2つあり、直接JACの賛助会員、もしくはJAC正会員団体の会員です。前述した要件を満たした後、事業所は「外国人就労監視システム」(国土交通省)で「建設特定技能受入計画」認定申請を行ない、認定を受けます。さらに在留資格申請・取得を地方出入国在留管理局にて行ないます。それにより受け入れ可能となります。

墨田 「足場教育」真剣に 10月からの義務化に対応

【墨田・書記・小池青磁記】

9月24日、墨田支部会館において、「足場能力向上教育」を実施しました。皆さんもご存じのように、10月からの足場使用前点検義務化に対応するために開催しました。今回の講習は、秋の拡大月間前に新規組員・未加入者向けに発送したジャンボハガキに大きく開催告知を載せ、制度



訴える藤川善清委員長

は、秋の拡大月間前に新規組員・未加入者向けに発送したジャンボハガキに大きく開催告知を載せ、制度周知と資格取得、そして現場での事前点検の重要性を訴えました。当日はとび・足場・外壁改修に従事する35人の組員が受講しました。普段であれば休日となる日曜日に、講師からの最新の足場作業におけるポイントや法規を真剣に聞き取り、明日からの現場に活かそうとする受講姿勢に対し、頭が下がる思いでした。

当日は、藤川委員長も参加し講習修了後、参加した組員に対し秋の拡大成功に向けての協力を呼びかけました。今後も墨田支部は組員の要求に応えるべく、技術対策活動を推進していきます。

資格講習コーナー

お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

等1月25日〜26日(木金) 池袋、1万1500円
【特別教育など】
職長・安全衛生責任者1月23日〜24日(火水) 池袋、1万4500円
酸欠・硫化水素1月17日(水) 池袋、8千円
ロープ高所作業12月19日(火) 池袋、8千円
石綿2月6日(火) 池袋、4500円
自由研削砥石2月7日(水) 池袋、8千円
丸のこ・熱中症2月8日(木) 池袋、8千円、丸のこのみ5千円、熱中症のみ3500円、自由研削砥石と2日間セット割引1万4500円、石綿も含む3日間セット割引1万7500円
住宅リフォームエキスパート(増改築相談員)2月20日(火) 池袋、更新(3月更新または23年3月末更新の方) 午後のみ、2万円 新規(経験5年

技能実習制度は、「技能等の適正な修得、習熟又は熟達のために整備され、かつ、技能実習生が技能実習に専念できるようにその保護を図る体制が確立された環境で行われなければならない。労働力の需給の調整の手段として行われてはならない」(技能実習法第3条)ことが基本理念です。受け入れにあたっては、実習実施者(受入企業)は技能実習計画(実習の内容、給与等)の認定を受ける必要があります。入国後、技能実習生は、日本語、生活習慣などの講習を受けます。

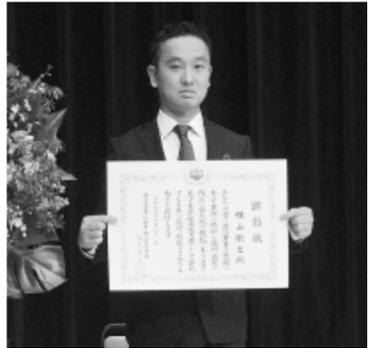
「1号」(1年間)、「2号」(2年間)、「および」3号(2年間)があり、最長5年です。1号から2号、2号から3号への移行時、技能検定の試験の合格が求められます。期間中は雇用契約を結び、労働関係法令、労働保険・社会保険関係法令等を遵守する必要があります。建設関係の場合、さらに建設法の許可取得、CCUS登録(事業者、実習生とも)、安定的な報酬の支払い、実習生の人数が常勤職員の総数を超えないことが必須です。国は、深刻化する人手不足への対応として、在留資格「特定技能1号」及び「特定技能2号」を創設しました。「1号」は特定産業分野に属する相当程度の知識または経験が必要とする技能を要する業務に従事する外国人で、在留期間は通算で上限5年、技能水準と日本語能力水準は試験等で確認します(技能実習2号良好修了者は免除)。「2号」は特定産業分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人で、在留期限の更新に上限はありません。要件を満たせば家族(配偶者・子)を帯同できます。受け入れ事業所は、JAC

★池袋II技術研修センター
【作業主任者】
木造建築物の組立て1月24日〜25日(水木) 池袋、1万1500円
足場1月30日〜31日(火水) 池袋、1万1500円
★申込み期間あり、詳細はご所属支部へ
特定化学物質・四アルキル鉛

2023年度は、知事賞に
金田正夫(カレッジ講師、渋谷支部)、佐藤里志(カレッジ講師、渋谷支部)、関昌彦(カレッジ講師)、萩森絵(西多摩支部)、局長賞に大河原章吉(カレッジ講師)、大河原伸介(カレッジ講師)、井上淳治(カレッジ講師)、安楽光明(大田支部)の8人のみなさんが授賞されました。東京土建の技術対策活動を支えてこられた授賞者のみなさんの、今後益々のご活躍を期待します。

【建設機械】
小型移動式クレーン2月1日〜3日(木金土) 池袋(実技は西多摩)、3万3千円
【建築士講習】(東京土建ATEC)
建築士定期講習①12月22日(金) 池袋、②1月10日(水) 池袋、③1月31日(水) 池袋、④2月9日(金) 東神奈川、1万円
【その他】
石綿含有建材調査者2月6日〜7日(火水) けんせつプラザ東京、4万8千円
★申込み期間あり、詳細はご所属支部へ

「評価され嬉しい」 Jr.マスターに横山剛士さん



頭彰された横山剛士さん

【技術研修センター 小嶋和俊記】建設ジュニアマスターは、国土交通省が優秀な技術・技能を持ち、今後さらなる活躍が期待される青年技能者を頭彰しているものです。この度、大田支部の横山

剛士さんが建設ジュニアマスターを頭彰されました。横山さんは、「僕は父が大工をやっている、そのことがきっかけで大工になりました。大工の大会にも参加して自己研鑽してきました。その結果、このような形で評価されたことほうれい입니다。今回の受賞に携わった方々の推薦のおかげで得られたもので、感謝しています」と受賞の喜びを語ってくれました。

8人に感謝状授与 都知事・産労局長より



授賞された大河原さん(左)と佐藤さん

【技術研修センター 小嶋和俊記】11月14日、認定職業訓練功労者として、東京都知事(以下知事賞)と産業労働局長による感謝状(以下局長賞)の表彰式

が行なわれました。局長賞は、5年以上継続して認定職業訓練校に従事し、訓練内容等の改善及び充実に積極的に努めていること。知事賞は、局長賞受賞後さらに3年以上継続して従事し、積極的に認定職業訓練を推進している団体等の役員で、団体の運営に尽力し、困難な職務、職務内容等を克服し、業界発展への貢献など優れた業績をあげた者であることです。この基準を満たした講師及び指導員が、授賞対象となります。

2023年度は、知事賞に
金田正夫(カレッジ講師、渋谷支部)、佐藤里志(カレッジ講師、渋谷支部)、関昌彦(カレッジ講師)、萩森絵(西多摩支部)、局長賞に大河原章吉(カレッジ講師)、大河原伸介(カレッジ講師)、井上淳治(カレッジ講師)、安楽光明(大田支部)の8人のみなさんが授賞されました。東京土建の技術対策活動を支えてこられた授賞者のみなさんの、今後益々のご活躍を期待します。

【特別教育など】
職長・安全衛生責任者1月23日〜24日(火水) 池袋、1万4500円
酸欠・硫化水素1月17日(水) 池袋、8千円
ロープ高所作業12月19日(火) 池袋、8千円
石綿2月6日(火) 池袋、4500円
自由研削砥石2月7日(水) 池袋、8千円
丸のこ・熱中症2月8日(木) 池袋、8千円、丸のこのみ5千円、熱中症のみ3500円、自由研削砥石と2日間セット割引1万4500円、石綿も含む3日間セット割引1万7500円
住宅リフォームエキスパート(増改築相談員)2月20日(火) 池袋、更新(3月更新または23年3月末更新の方) 午後のみ、2万円 新規(経験5年